

# 令和5年度 沼津情報・ビジネス専門学校

## 学校自己評価・関係者評価 評価報告書

(令和4年度評価)

### 1. 教育理念・教育方針 の確認

〈教育理念〉

社会に自立するために必要な人間力と高い専門技術を有する人材を育成し、地域社会に貢献する。

〈教育方針〉

沼情のミッション「地域社会に愛される技術者の育成」

- 「技術者の育成」と「地域社会への貢献」の両輪で教育を推進する
- 「地域社会への貢献」というマインドセットを持った技術者を育成する
- 学生は「地域社会へ貢献」するための「スキル」を習得目標とする
- 学生の「自律」を全面的に支援する
- 学校自体が地域社会に対して積極的に貢献する

### 2. 評価項目の達成及び取組状況 の確認

評価方法： 4（適切）→ 3（ほぼ適切）→ 2（やや不適切）→ 1（不適切）

※自己評価の平均は、小数点第2位を四捨五入する。

#### (1) 教育理念・目標

評価欄

1-1	教育理念並びに教育目標が明確に示されているか	4.0
1-2	学校における職業教育の特色が明確に示されているか	3.9
1-3	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.5
1-4	理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒・保護者等に周知されているか	3.7
1-5	各学科の教育目標、育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	3.7
<b>学校自己評価 平均</b>		<b>3.8</b>

#### 成果と課題

- ・教育理念並びに教育目標は、入学時に配布される学生便覧に記載されており、入学時に入学生全員に周知徹底されている。
- ・公開はされているが、直接接触のないご家族等への認知度の検証は行われていない。

#### 今後の改善方策

- ・教育理念並びに教育目標を募集イベントの段階から学生・保護者等多くの方々に周知していく。
- ・教育課程編成委員会等を通じて、社会ニーズを取り入れた、学科・カリキュラム改編を検討する。

#### 学校関係者 評価コメント

デジタルトランスフォーメーションが国の施策として行われる以前から、情報教育に取り組み、また人間力の育成に注力されていることに期待します。

保護者、本人、さらには地域社会まで届けていくことが重要であると感じました。

スキルを身に付けて社会に貢献！という大きな理念をストレートに伝えてもいいのではと思いま

す。

教育理念はしっかりしていますが、地域に伝えきれていないと思います。

今後も、社会経済や業界のニーズ等について敏感であってほしい。

HPに記載されているが、社会のニーズに対するビジョンがもう少し明確になるとよい。

学校関係者評価平均

3.7

## (2) 教育活動

2-1	シラバスが作成され学生に配布されているか	3.9
2-2	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.8
2-3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.9
2-4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.8
2-5	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	3.6
2-6	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.9
2-7	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3.7
2-8	資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.6
2-9	人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.0
2-10	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	3.2
2-11	関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	3.8
2-12	目標に到達しない学生に対し適切なフォローがなされているか	3.1
学校自己評価 平均		3.6

### 成果と課題

- ・シラバスは全科目作成され、年度当初に学生へ配付の上、各教科の目的やスケジュールを説明している。
- ・学生便覧にて到達目標、学習時間が明確になっている。
- ・年次毎に基礎・応用・演習と体系立てられている他、各技能分野に細分化されているだけでなく、関連科目を意識したカリキュラム体系になっている。
- ・教育課程編成委員会や企業セミナーなどを通して得られた情報を授業に活用している。
- ・Udemyを導入したことで、教員のスキルアップを図ることができた。
- ・学生が授業を評価する「授業アンケート」を年2回実施している。
- ・専門性を担保できる教員が、全ての科目において確保できているとはいえない。
- ・比較的高齢な教員・非常勤が多く、最先端の技術習得に対する熱量は期待しにくい。

### 今後の改善方策

- ・教員の指導力向上のために、非常勤講師も含めた全教員の研修の実施。
- ・教員の専門分野能力開発（FD）のための研修機会・研修時間確保。

学校関係者 評価コメント

カリキュラムは情報系から公務員課程、製菓・製パンまで幅広く行われており、時代にマッチしたものとなっている。

技術革新と教育の問題は企業・社会の課題でもあると思います。社会全体で連携して改善・対応できたらよいと思いました。

「専門性・最先端」は専門学校にとっては命綱。オンライン講義でもよいと思うので有能な人を配置すべき。

情報関係は特に時代の流れが早いので対応するのは大変だと思います。

教員育成への取り組みやFDの成果がわかりにくい。

Udemy等のEラーニングがツールを取り入れたことは有意義だと思います。中には座学よりもこちらの方が合う学生さんもいるかと思っています。

学校関係者評価平均

3.6

**(3) 教育成果**

3-1	就職率の向上が図られているか	3.5
3-2	資格取得率の向上が図られているか	3.0
3-3	退学率の低減が図られているか	3.0
3-4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	2.8
学校自己評価 平均		3.1

成果と課題

- ・学生それぞれの就職活動状況を把握し、個別指導を行い、就職率100%を目指している。
- ・就職に対する意識付けは入学時より継続して様々な機会に行っている。
- ・多くの資格において取得率が昨年比で上がっている。
- ・卒業後の学生について、特に早期に退職してしまっている学生についてはその後が追えていない。
- ・在校生についてはコンテストなどを通し、学外でも評価されてきている。

今後の改善方策

- ・学校全体で出欠席指導に取り組み学生指導を行っているが、さらなる根本的な対応が必要である。
- ・学習意欲の低下や進路変更などの学生がいるため、入学前の学科説明等をしっかり行っていきたい。

学校関係者 評価コメント

学校教育の成果は、一般社会から見えづらいものですが、地元で働く卒業生を見ると大いに期待できます。

社会が大きく変化している中では改善努力されていると感じました。

卒業生の社会での活躍を紹介できれば、在校生や入学のモチベーションアップにつながるのであれば良いですね。

退学率がやや問題かと思っています。また、卒業後の活躍をもっと把握して欲しいと思いました。

コロナ前に完全に戻そうではなく、時代に合った対応をお願いしたい

資格取得の率の向上に向けた取り組みがわかりにくい、就職率の高さは評価できる

離職率の高い会社もあるかと思っていますのでヒアリング等をしたほうが良いかと思っています。優秀な学生さんを採用しても離職率が高いと学校側も困惑すると思います。

学校関係者評価平均

3.4

#### (4) 学生支援

4-1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.8
4-2	学生相談に関する体制は整備されているか	3.6
4-3	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.4
4-4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.4
4-5	保護者と適切に連携しているか	3.6
4-6	卒業生への支援体制はあるか	2.9
4-7	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3.7
4-8	新たな求人開拓の努力はしているか	3.9
4-9	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.1
4-10	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.4
学校自己評価 平均		3.5

##### 成果と課題

- ・就職スタッフと担任が協力し、支援体制は整備されている。
- ・就職課との就職戦略会議を経て、新たな園見学・施設見学も行った。
- ・日本学生支援機構奨学金制度説明会を実施。延納・分納での納入制度あり。オリコ学費サポートプランの貸付制度もあり、利用している学生がいる。
- ・保健室があるが、遠慮したり授業中だからと無理をしたりする学生も見られた。
- ・出席・成績・出欠席に関連した規定にて家庭連絡する内規あり
- ・未内定者に対しては、就活支援を行っているが、同窓会組織 はあまり機能していない。
- ・高校への公務員模試提供・対策講座および公務員模試の実施。高校連携授業（星陵・御殿場西・飛龍・伊豆総合・沼津商業など）。
- ・コロナ禍により、オンラインにて説明会、面談を実施。
- ・社会人を対象とした講座などの教育プログラムは実施されていない。

##### 今後の改善方策

- ・同窓会の活性化など、卒業生との連携強化を図るための体制を整備する。
- ・社会人向け教育プログラムの開発に向けた調査・検討。

##### 学校関係者 評価コメント

就職活動において力を入れて頂いている様子がわかります。

卒業生・社会人まで支援されるのは現実的に大変かと思います。その中では手厚く対応されていると思います。

より充実すれば学生の意欲向上につながるだろう。しかし、人員不足のなかではできることはやっているという印象。

社会人向けのプログラムなども検討してもらいたいです。

キャリア教育について高校側を積極的に連携できる部分はどんどん進めてほしい。社会人対象の講座ニーズはあるのではないか。

就職率の高さから支援ができていることが予測される。

社会人の教育プログラムを導入を希望します。

学校関係者評価平均

3.6

## (5) 教育環境

5-1	講義室、実習室の管理は適切に行われているか	3.7
5-2	実習室及び講義室は学生の自習室として開放しているか。	3.7
5-3	教育用機器備品は整備されており活用されているか	3.7
5-4	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.4
5-5	防災に対する体制は整備されているか	3.5
5-6	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.4
<b>学校自己評価 平均</b>		<b>3.6</b>
<p><u>成果と課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義室実習室については各責任者が割り振られており共通の設備は予約表で管理している。</li> <li>・職員室で教育用機器備品の管理は適切に行われ活用されている。</li> <li>・経年劣化や故障について、担当者を中心に改善している。</li> <li>・学生数の増加に対応できるよう検討が必要。また、実習室を十分に使用することができていない。</li> <li>・コロナウイルスを原因とした施設外教育に関する制限がある中でも実施可能なものは実現している。</li> </ul>		
<p><u>今後の改善方策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の増加とコロナ後を見据えた、教室・実習室の整備運営が必要。</li> <li>・今後、施設設備の経年劣化にともなうメンテナンスが必要。</li> <li>・研修旅行の必要性についてあらためて検討すべき。</li> </ul>		
<p><u>学校関係者 評価コメント</u></p> <p>学校内の教育環境は大変整っている感じがします。</p> <p>オンラインの環境整備も充実していることがわかりました。実習の活性化はさらに期待できると感じました。</p> <p>校舎もキレイで駅から近くとても良いです。保育科については小さい庭（自然）がほしいところ。</p> <p>コロナで大変だったと思います。</p> <p>充実した教育環境だと思います。</p> <p>学習環境はオープンスペースで学びやすそうであった。また、備品も新しく学生が居心地がよさそうである。</p> <p>海外を含め研修旅行は必要ないと思います。高校までで十分です。</p>		
<b>学校関係者評価平均</b>		<b>3.9</b>

## (6) 学生の募集と受け入れ

6-1	入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	3.9
6-2	募集要項の内容は適切か	3.9
6-3	学生募集活動は、適正に行われているか	3.9
6-4	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.8
6-5	学納金は妥当なものとなっているか	3.9
<b>学校自己評価 平均</b>		<b>3.9</b>

<p><u>成果と課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学案内は毎年適切な内容に更新しており、アドミッションポリシー、入試方法、納付金等すべて掲載されている。</li> <li>・オープンキャンパス、学校説明会などのイベントや、高校へ出向いてのガイダンス、模擬授業を行っている。</li> </ul>
<p><u>今後の改善方策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の見やすいコンテンツで学校情報やトピックを、さらにタイムリーに発信していく。</li> </ul>
<p><u>学校関係者 評価コメント</u></p> <p>入学案内等の募集は充実していると思われます。</p> <p>全学科バランスよく補修するのはたいへんかと思いますが、発信する努力を感じます。</p> <p>募集は適切だと思います。</p> <p>AP が HP からは見つけられなかったが、9 つの特徴は興味を持つワードであった</p>
<p><b>学校関係者評価平均</b> <b>4.0</b></p>

**(7) 教職員組織、学校運営・管理、財務、法令等の遵守**

7-1	教職員の能力、業務内容の評価を定期的実施しているか	3.5
7-2	組織間、各部署間の連携は適切に図られているか	3.4
7-3	非常時の危機対策管理に対する周知は徹底されているか	3.5
7-4	消防計画、学校安全計画は適切に整備し、防災訓練等は実施されているか	3.4
7-5	目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.8
7-6	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	3.8
7-7	運営組織や意志決定機能は、規則等で明確化されているか、有効に機能しているか	3.7
7-8	人事、給与に関する制度は整備されているか	3.8
7-9	教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか	3.8
7-10	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3.9
7-11	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.5
7-12	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.5
7-13	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.7
7-14	財務について会計監査が適正に行われているか	3.9
7-15	財務情報公開の体制整備はできているか	3.9
7-16	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.9
7-17	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.6
7-18	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.9
7-19	自己評価結果を公開しているか	3.9
7-20	ハラスメントに対する防止対応策が整備されているか	3.9
<b>学校自己評価 平均</b>		<b>3.7</b>
<p><u>成果と課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の評価は人事評価システムが法人にて運営されており適切に評価されている。</li> <li>・分掌での作業負担が減ってきており、適切になりつつある。</li> </ul>		

<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練を毎年9月に実施しており、その折に会議等で職員に非常時対策を周知徹底させている。</li> <li>・防災訓練は（コロナ禍のため）縮小されているが実施している。</li> <li>・年度初めに所属長より運営方針が示されている。</li> <li>・運営方針に沿った事業計画が策定されている。</li> <li>・学校HP上への情報公開により、適切に行われている。</li> <li>・業務が電子化されてはいるが迅速に処理されていない。</li> <li>・法人本部のホームページなどで公開され、経営は安定している。</li> <li>・定期的に適正な監査が行われている。</li> <li>・法令を遵守し、適正な運営がなされている。</li> <li>・学生便覧に個人情報の取り扱いについて明記され、必要に応じて個別に承諾を得ている。</li> <li>・自己評価委員会により、毎年自己評価を行っている。</li> <li>・学内にハラスメント委員会を設置している。</li> </ul>
<p><u>今後の改善方策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務の効率化やコスト削減を進め、財務基盤の強化やワークライフバランスの改善を目指す。</li> <li>・教職員の救護訓練や、コロナ禍で見送られていた総合防災訓練の実施。</li> </ul>
<p><u>学校関係者 評価コメント</u></p> <p>学校の職員間で、コンプライアンスは守られていると思います。また、教員間でのコミュニケーションの充実により学校運営に支障は無いものと思われます。</p> <p>業務の電子化が確立されているとのことで組織のDX化にも期待ができました。</p> <p>保育×ICTのようにITがいろんな分野で活用されるように（7-2）を沼情ならではの強みにしていったらどうか。</p> <p>特にありません。バックボーンがしっかりしていると思います。</p> <p>経営状態の安定から組織運営が実践できていると予測できる</p>

学校関係者評価平均

3.8

## (8) 社会貢献・地域貢献、国際交流

8-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.4
8-2	留学生の受入れ・派遣等において適切な手続き等がとられているか	3.7
8-3	留学生の受入れに対して、学内での適切な体制が整備されているか	3.4
8-4	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2.9
学校自己評価 平均		3.4
<p><u>成果と課題</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元小中学校と連携した授業を行う等、社会貢献・地域貢献を意識した活動がされている。</li> <li>・コロナ禍により、積極的には実施されていない。</li> <li>・(留学生に対する) 職員全体の認識が不足している。</li> </ul>		
<p><u>今後の改善方策</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ後を見据えた新しい地域連携のかたちを模索する必要がある。</li> <li>・学科により地域連携への取組みに温度差があるので今後改善したい。</li> </ul>		

学校関係者 評価コメント

教職員並びに学生活動において、今後も地域に密着した活動を期待します。  
コロナ禍を脱し今後さらに貢献されることを期待します。  
コロナ明けに期待。地元の学校としては存在感をアピールしてほしい。  
コロナで思うような活動が出来なかったことありますが、もっと地域に根差した方向を考えてみてください。  
引き続き地域に開かれた学校であってほしい。  
SDGs など社会貢献を PR されるとよい。  
小中学生に IT に興味をもってもらい地域連携を実施したら良いかと思えます。

学校関係者評価平均

3.6

以上